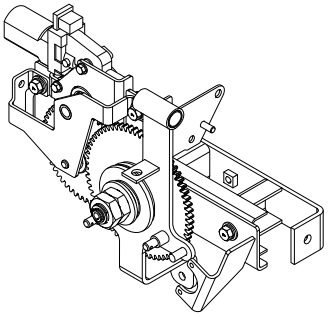
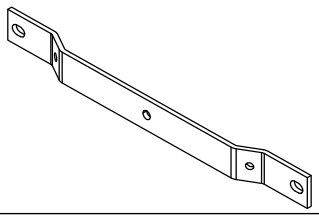
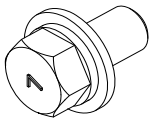
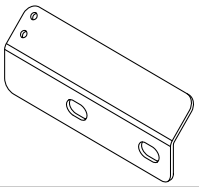
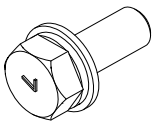
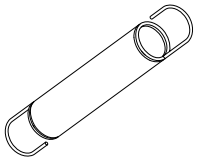
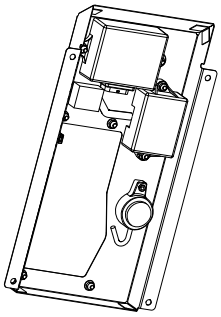
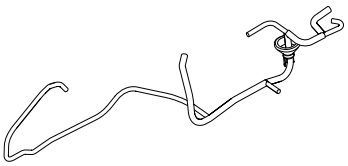
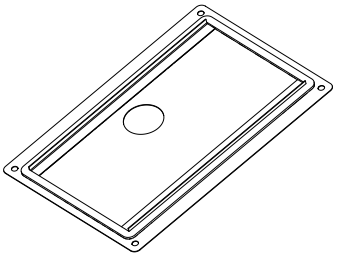
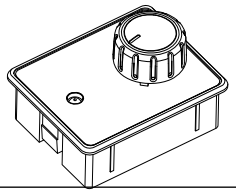
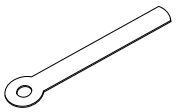
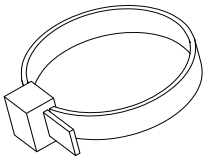
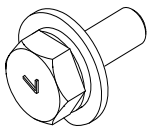
車速自動キット取付要領書

No.022110-36999872001

1．キット部品の確認

一覧表と部品を照らし合わせてください

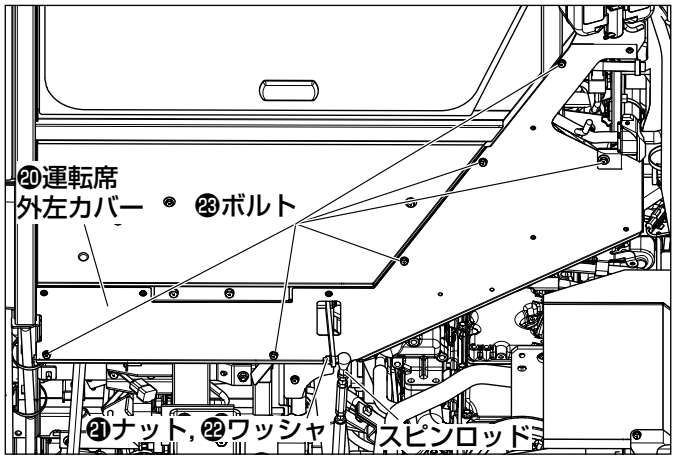
No.	部品名称	部品番号	個数	外観形状
Ⓐ	モーターユニットアッシ	3699 9860 000	1	
Ⓑ	プレート	3699 9859 000	1	
Ⓒ	ボルト	H154 0108 016	1	
Ⓓ	プレート	3699 9863 000	1	
Ⓔ	ボルト	H144 0106 016	2	
Ⓕ	スプリング	3520 7183 000	1	
Ⓖ	割りピン	0520 0125 016	2	

No.	部品名称	部品番号	個数	外観形状
Ⓗ	ユニットアッシ	3699 9882 001	1	
Ⓘ	ハーネス S	3699 9889 000	1	
Ⓙ	カバーアッシ	3699 9883 000	1	
Ⓚ	ボリュームアッシ	3699 9891 000	1	
Ⓛ	クランプ	0050 2108 063	1	
Ⓜ	クランプ	1048 3408 000	1	
Ⓝ	ワイヤバンド	0051 1032 070	3	
Ⓞ	ボルト	H194 0406 012	4	 ※ノッタ搭載時のみ使用

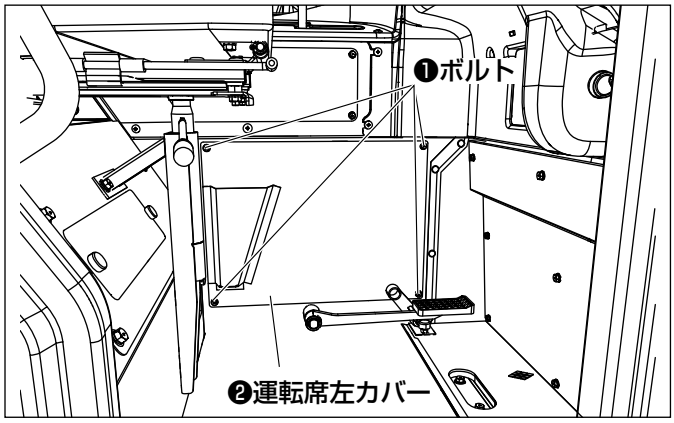
2. 主変速レバーの取外し

準備：事前に刈取部をオープンします。(刈取部オープン手順は取扱説明書を参照してください)

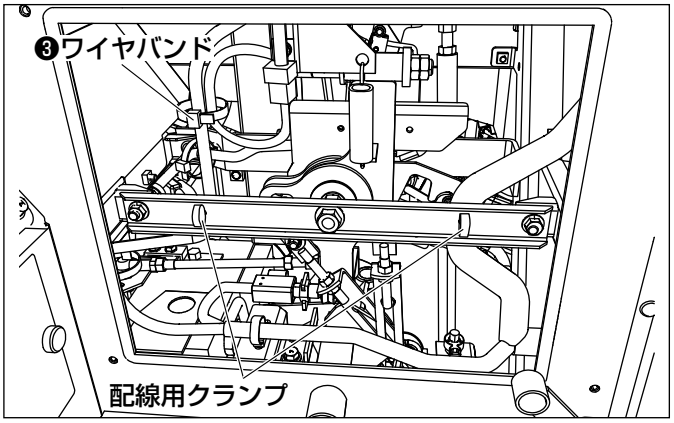
(1) ㉑ナット（1ヶ), ㉒ワッシャ（1ヶ)を外し, スピンロッドを外してから, ㉓ボルト（6ヶ)を外し⑳運転席（またはキャビン)外左カバーを外します。(黒丸の数字の部品は後ほど使用するのでなくさないようにしてください。以下同)



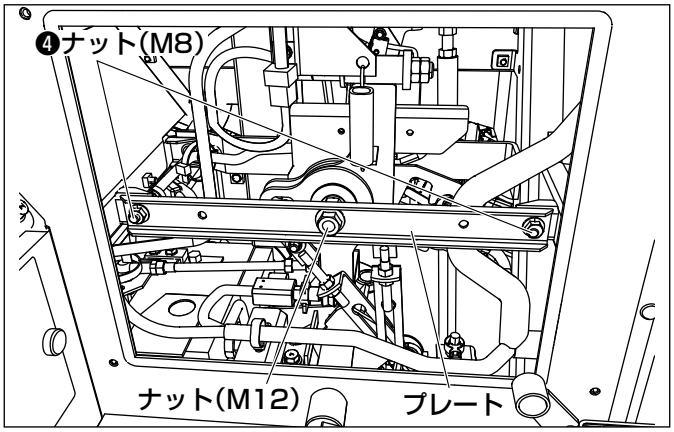
(2) ❶ボルト（4ヶ)を外し、❷運転席左カバーを外します。



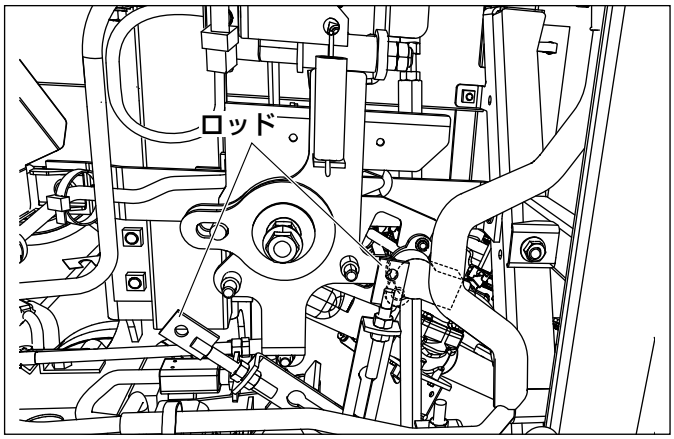
(3) 配線用クランプの差込みを抜き（2箇所), ❸ワイヤバンドを外します。



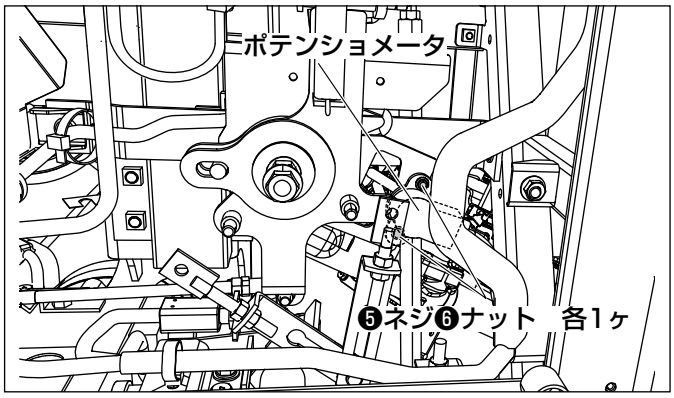
(4) ❹ナット（M8)(2ヶ), ナット（M12)(1ヶ)を外し、プレートを外します。



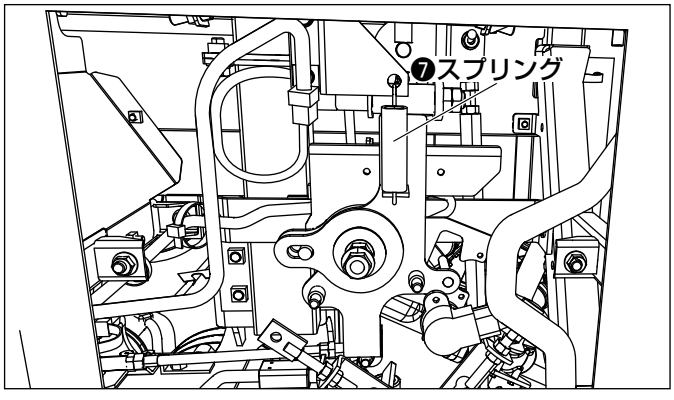
(5) 割りピン（2ヶ)を外し、ロッドを外します。
外したロッドはそのままぶら下げておきます。



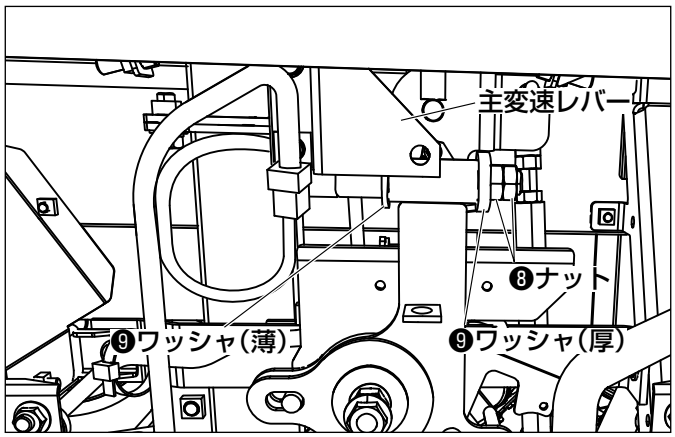
(6) ❺ネジ（2ヶ), ❻ナット（2ヶ)を外し、ポテンショメータを取付け座から外します。
外したポテンショメータはそのままぶら下げておきます。



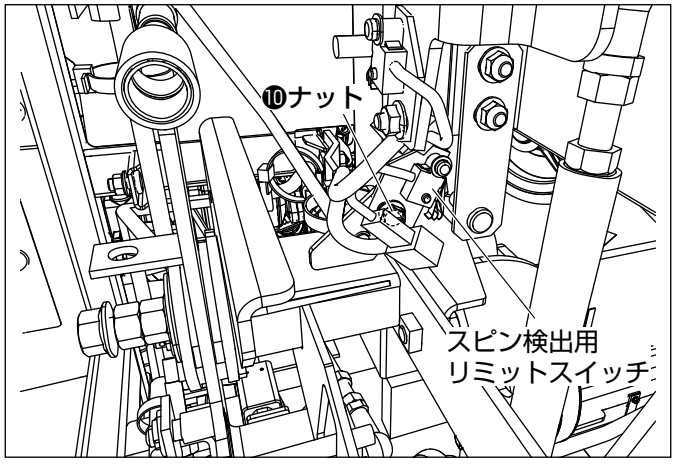
(7) ❼スプリングを外します。



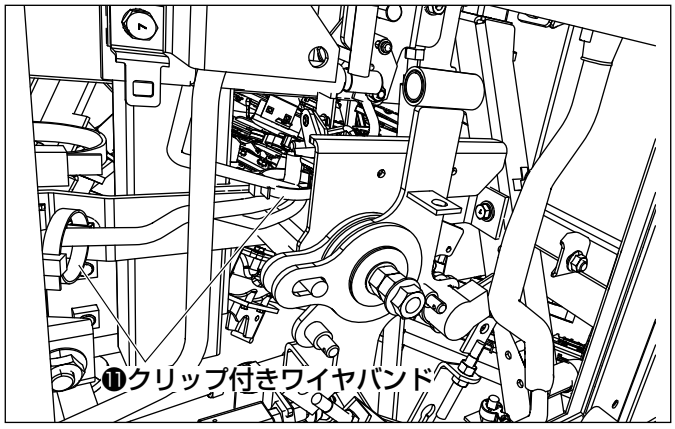
⑻ ❽ナット（2ヶ），❾ワッシャ（2ヶ）を外し、主変速レバーをブラケットから外します。外した主変速レバーはそのままぶら下げておきます。



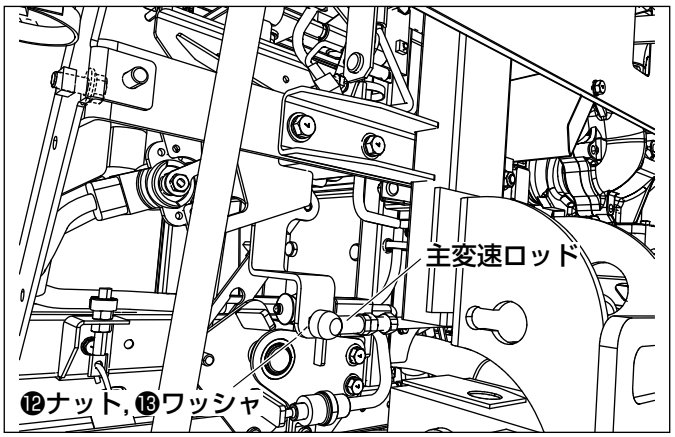
⑼ ❿ナット（1ヶ）を外し、副変速レバーのスピン検知用リミットスイッチをブラケットから外します。外したリミットスイッチはそのままぶら下げておきます。



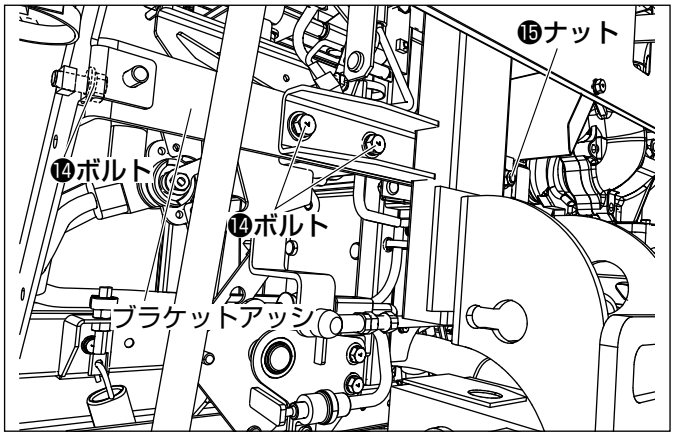
⑽ 副変速用リミットスイッチ配線を固定している ⓫クリップ付きワイヤバンド(2ヶ)を外します。

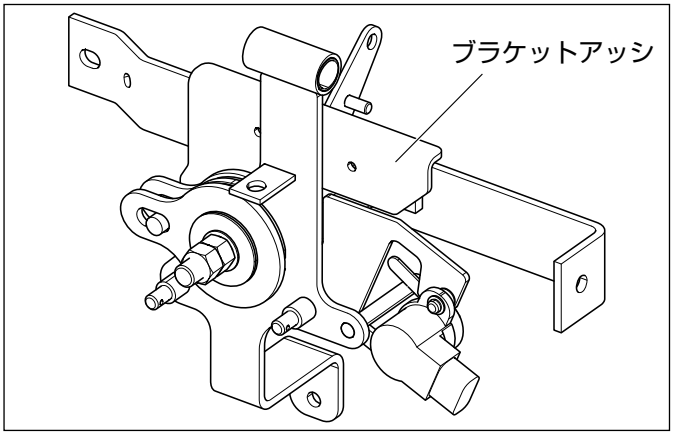


⑾ ⓬ナット（1ヶ），⓭ワッシャ（1ヶ）を外し、主変速ロッドを外します。外した主変速ロッドはそのままぶら下げておきます。



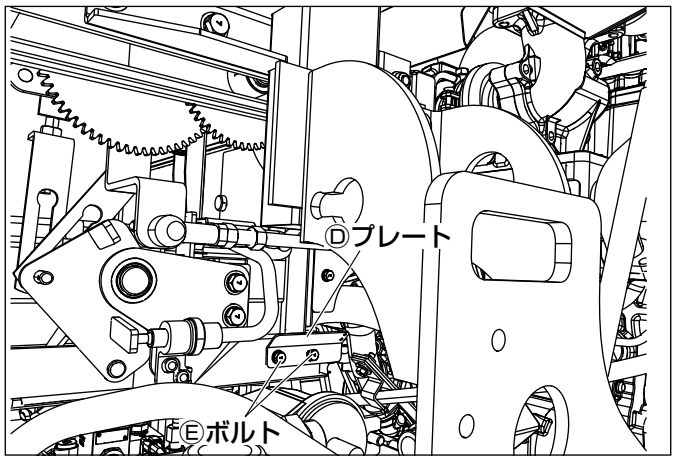
⑿ ⓮ボルト（3ヶ）、⓯ナット（1ヶ）を外し、ブラケットアッシを外します。



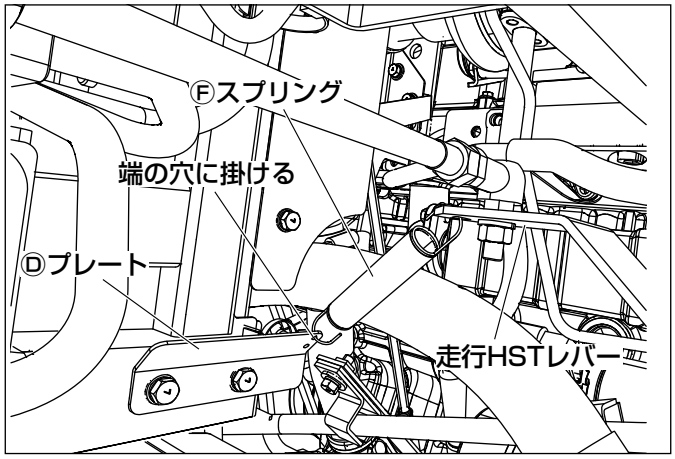


3. 主変速レバー部の組立

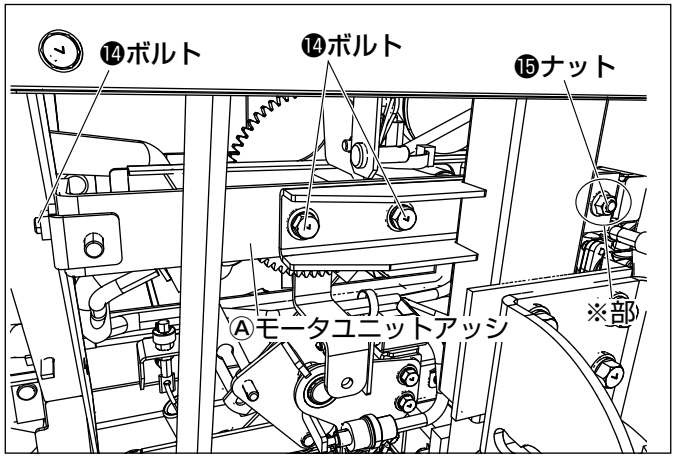
(1) Ⓓプレートを Ⓔボルト（2ヶ）で運転席外へ取付けます。



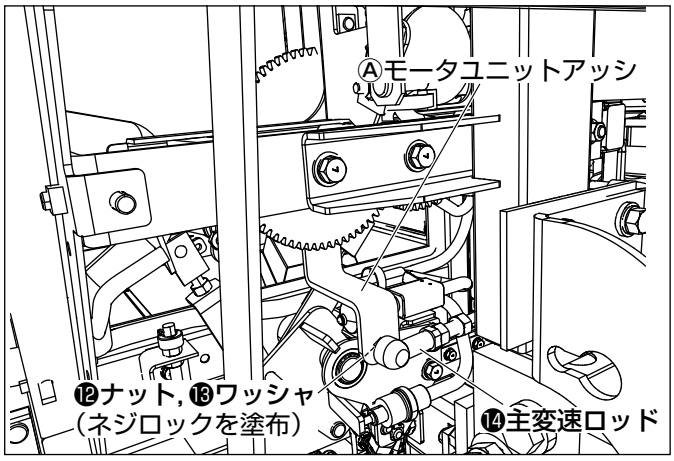
(2) Ⓕスプリングを、Ⓓプレートと走行HSTレバーに引っかけます。Ⓓプレートの穴は端の方にⒻスプリングを掛けます。



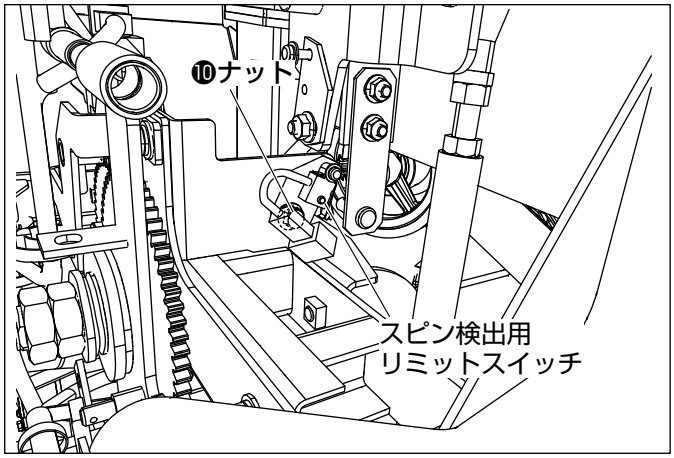
(3) Ⓐモーターユニットアッシを後方P ボタン部の※部に引っかけ, ⓯ナット(1ヶ)⓮ボルト(3ヶ)で取付けます。



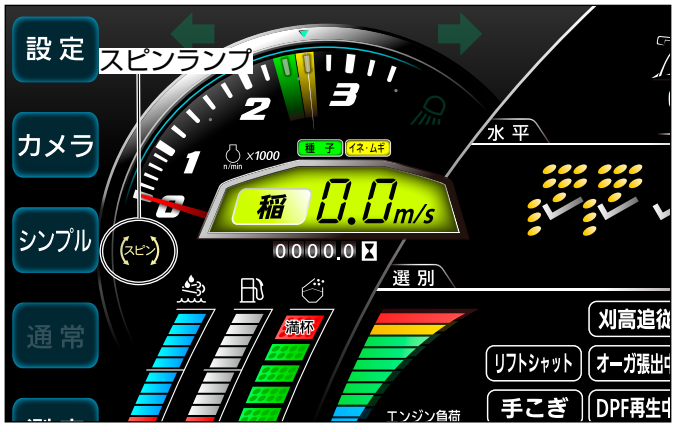
(4) 主変速ロッドを⓬ナット, ⓭ワッシャでⒶモーターユニットアッシに取付けます。このときネジ部にはネジロック（スリーボンド1324N相当品)を塗布します。



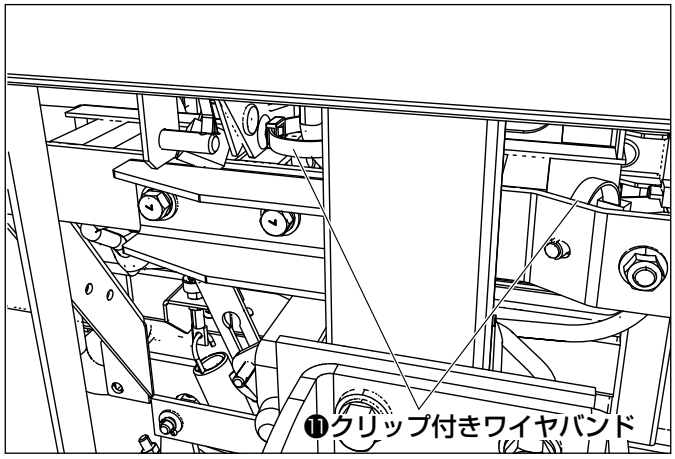
(5) 副変速レバーのスピン検知用リミットスイッチを⓾ナット（1ヶ)で取付けます。



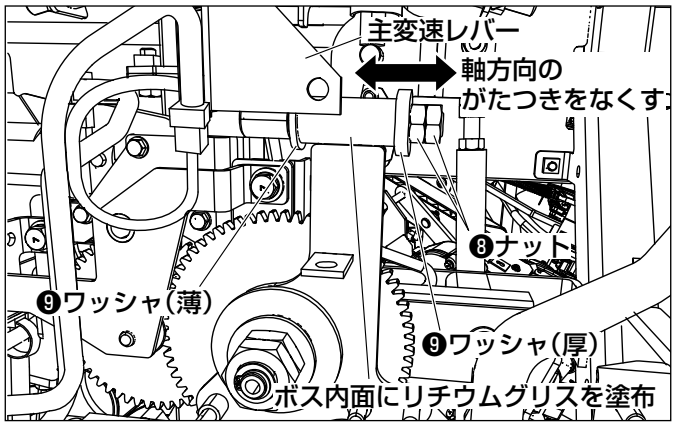
(6) 副変速レバーがスピン位置の状態で、リミットスイッチが《ON》になるように調整します。
キー《ON》でスピン《入》時に、モニタ上のスピンランプが点灯することを確認します。またスピン《切》時に、スピンランプが消灯することを確認します。



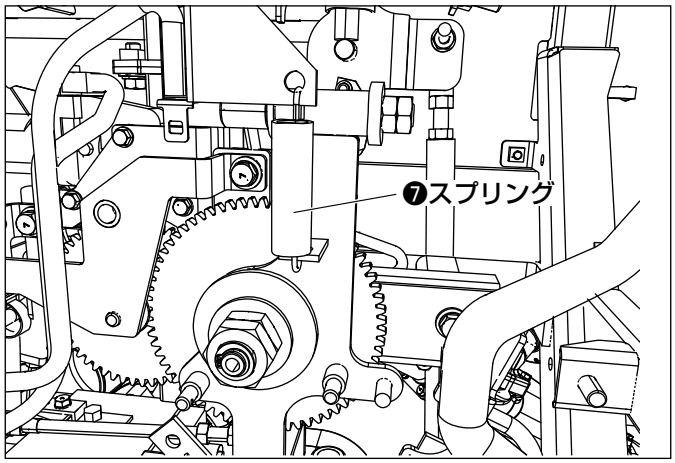
⑺ ⓫クリップ付きワイヤバンド（2ヶ）で副変速用リミットスイッチ配線を固定します。



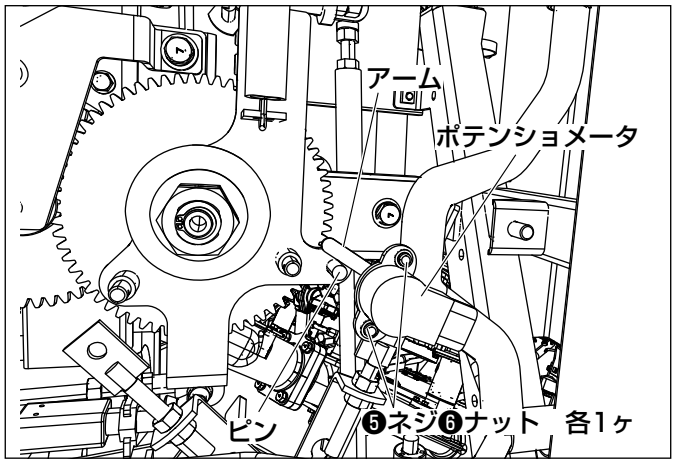
⑻ 主変速レバーを❽ナット（2ヶ），❾ワッシャ（2ヶ）でⒶモーターユニットアッシに取付けます。このときⒶモーターユニットアッシボス内面にリチウムグリスを塗布します。
主変速レバーがニュートラル位置で軸方向のがたつきがなく、また左右に軽く動く位置でナットを締め付けロックします。



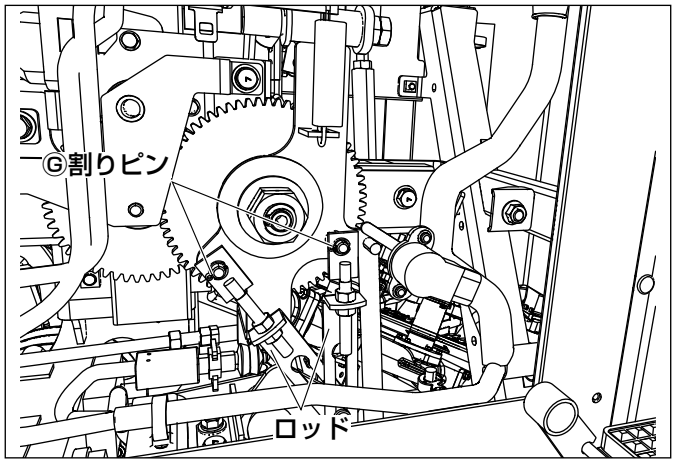
⑼ ❼スプリングを元に組付けます。



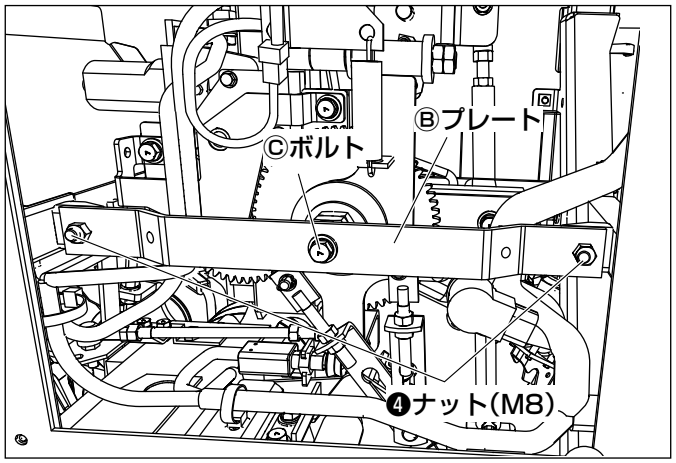
⑽ ポテンショメータを❺ネジ（2ヶ），❻ナット（2ヶ）でⒶモーターユニットアッシに取付けます。このときポテンショメータのアームが、ピンの上となるよう組付けます。



⑾ ロッド（2ヶ）をⒼ割りピン（2ヶ）でⒶモーターユニットアッシに取付けます。
※Ⓖ割りピン（2ヶ）はキット部品です。

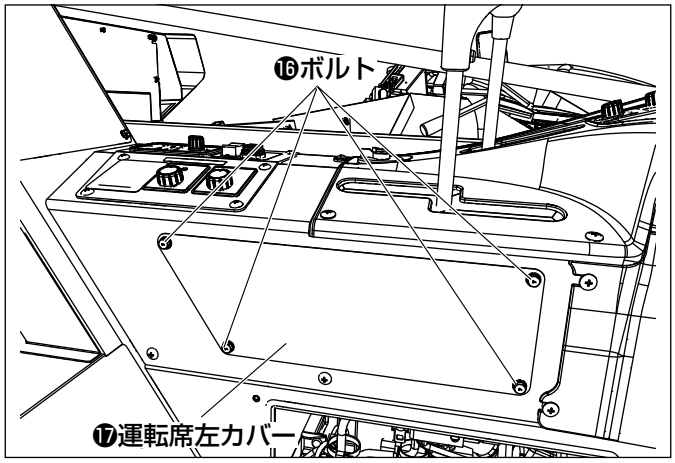


⑿ ❹ナット（2ヶ），Ⓒボルト（1ヶ）でⒷプレートを取付けます。

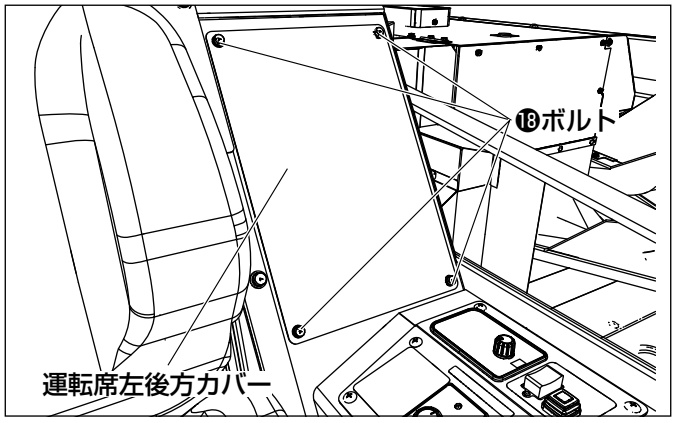


4. 電装品の分解

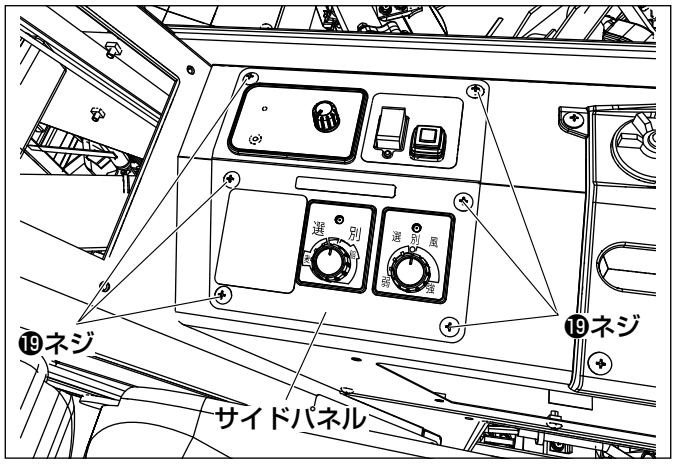
⑴ ⑯ボルト（4ヶ）を外し、⑰運転席左カバーを外します。



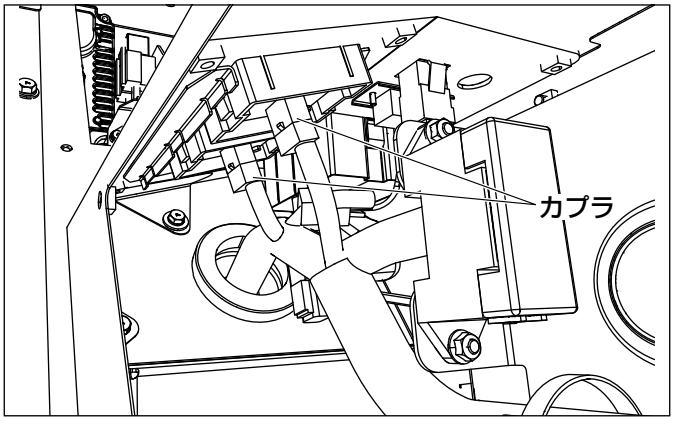
⑵ ⑱ボルト（4ヶ）を外し, 運転席左後方カバーを外します。ノッタ搭載時は外しません。

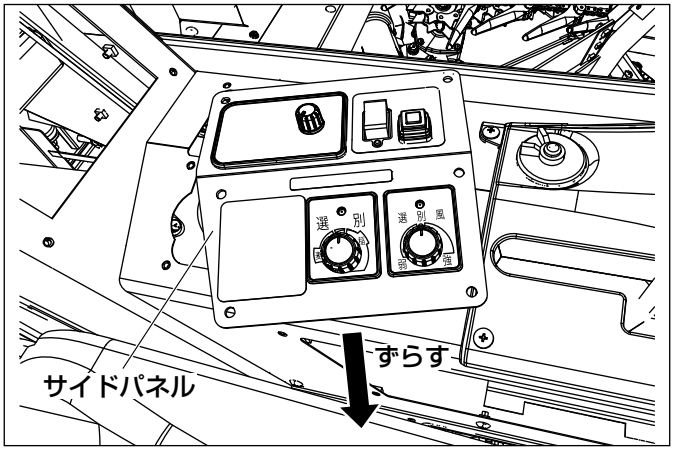


⑶ サイドパネルを取り付けている⑲ネジ（6ヶ）を外します。



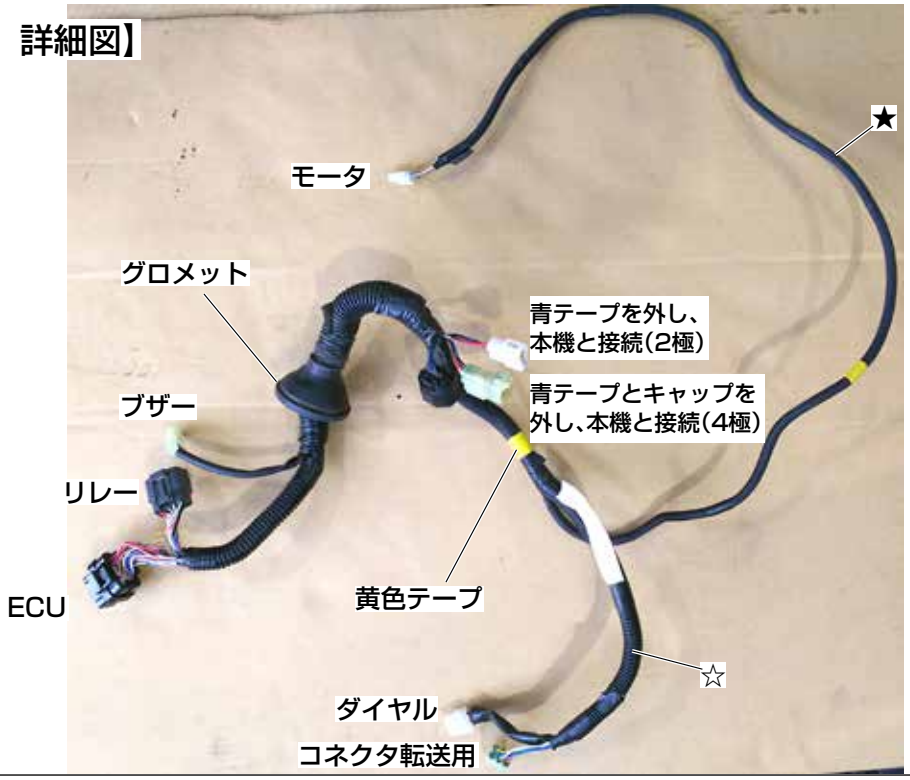
⑷ ⑰運転席左カバーを外した穴から選別、選別風（V6120A のみ）用ダイヤルスイッチごとサイドパネルから外します。



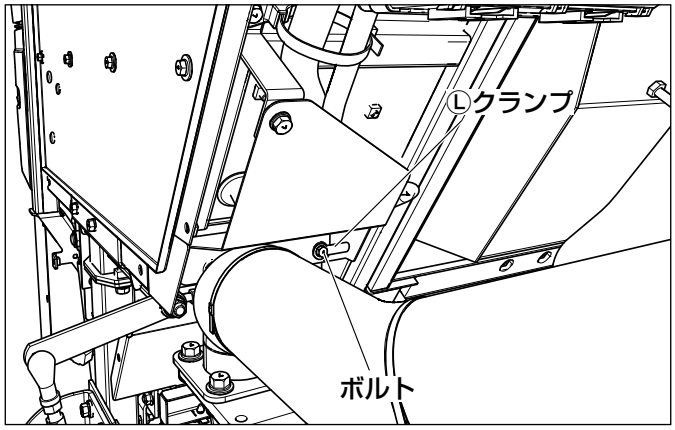


5. 電装品の組立

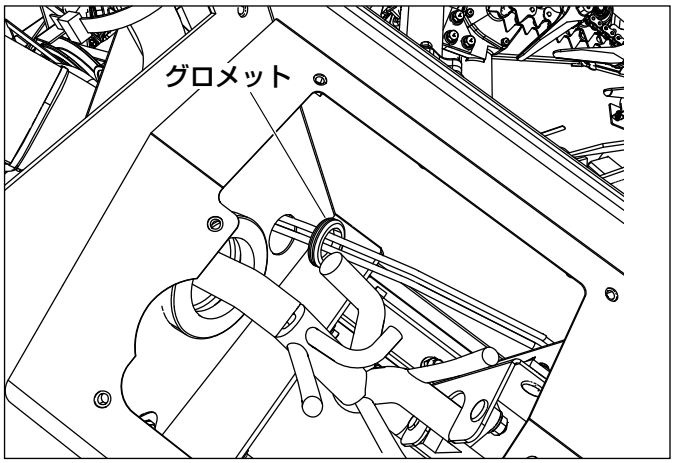
【①ハーネスS　詳細図】

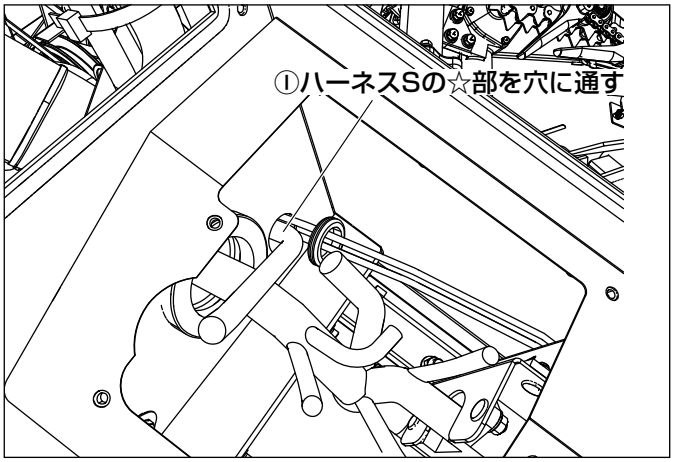


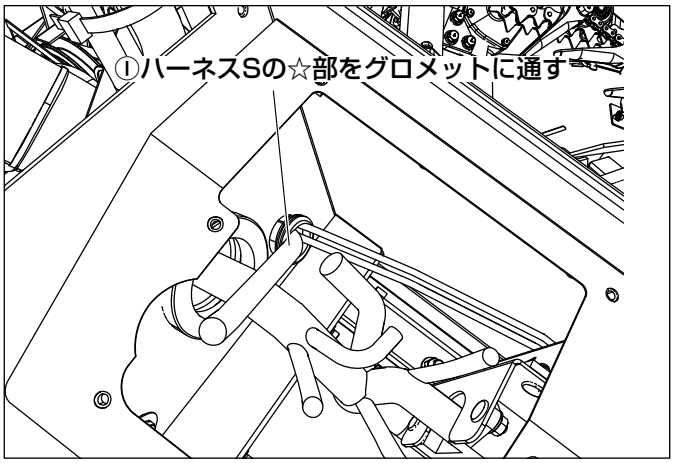
(1)　⑳運転席（またはキャビン）外左カバー奥のボルト（1ヶ）を外し，Ⓛクランプを取付けます。

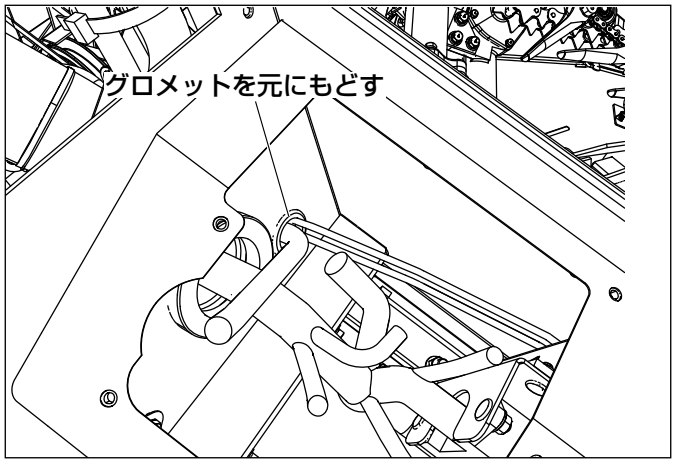


(2)　①ハーネスSの配線☆部を、運転席左側の穴からサイドパネル側へ配索します。
このときグロメットは機体から外し、カプラを通してから元に戻します。

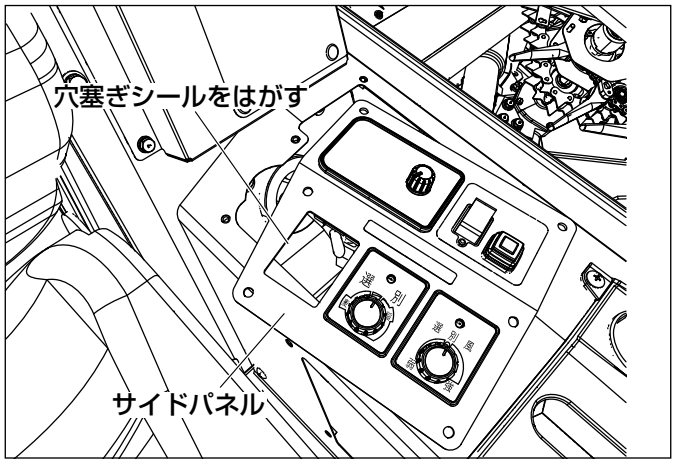


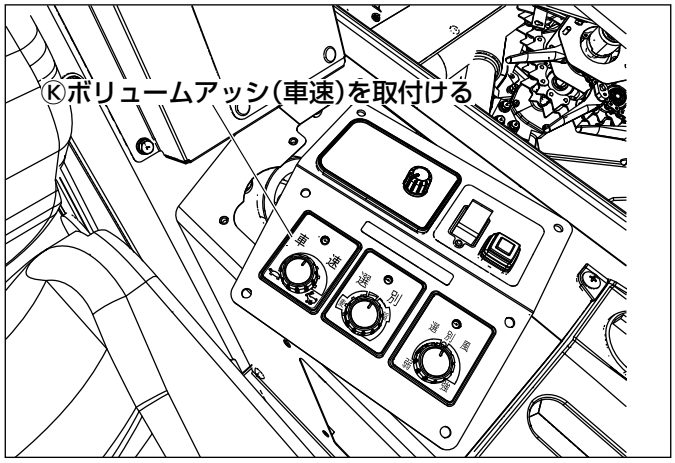




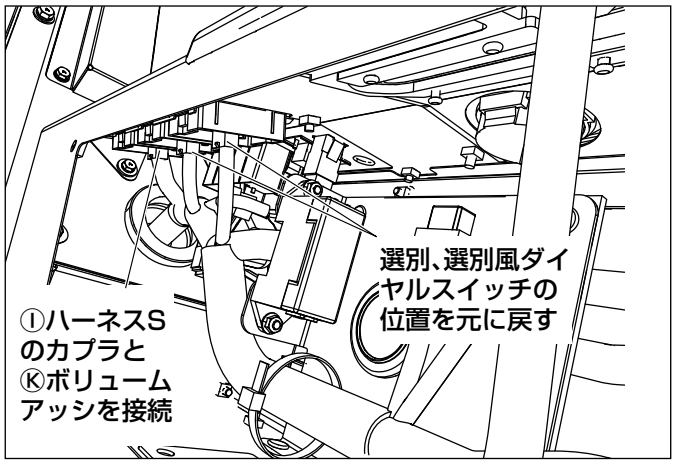


(3) サイドパネルの穴塞ぎシールをはがし、その穴にⓀボリュームアッシ（車速)を取付けます

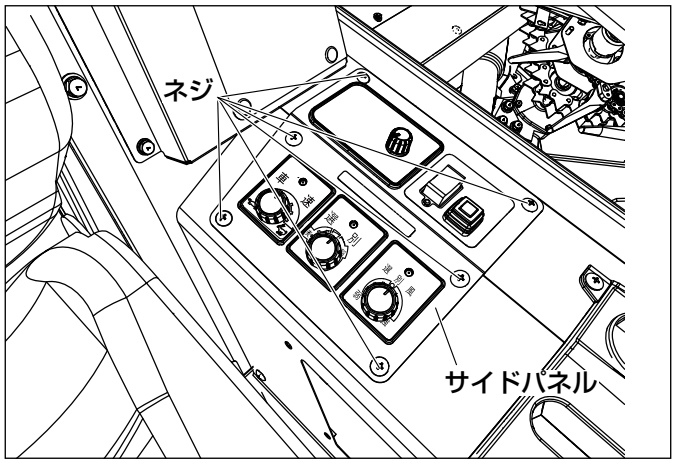




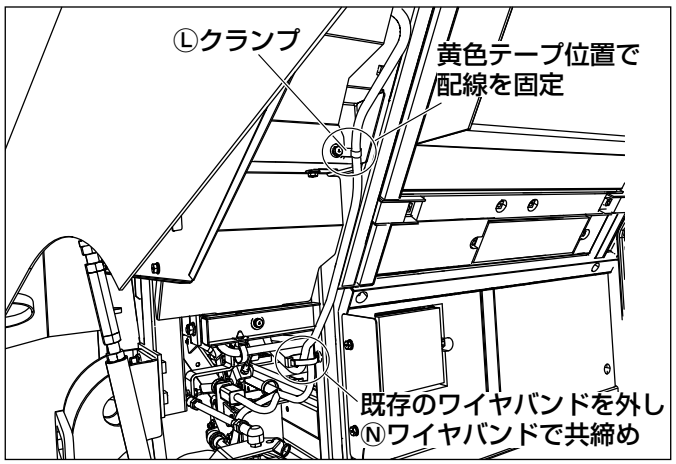
(4) ⓱運転席左カバーを外した穴から選別、選別風（V6120Aのみ)用ダイヤルスイッチを元に戻し、ⒾハーネスSのカプラとⓀボリュームアッシを接続します。



(5) ⓳ネジ（6ヶ)でサイドパネルを元のように取付けます。

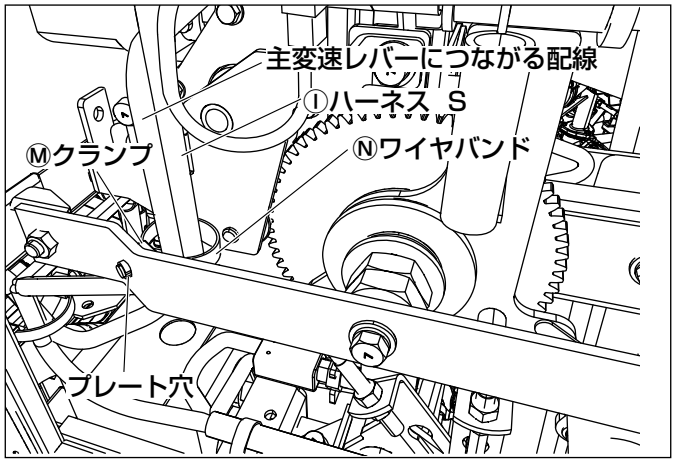


(6) ⒾハーネスSの★部を(3)で取付けたⓁクランプで固定し、前方へ配策します。
既存の配線のワイヤバンドを取外し、Ⓝワイヤバンドで共締めします。

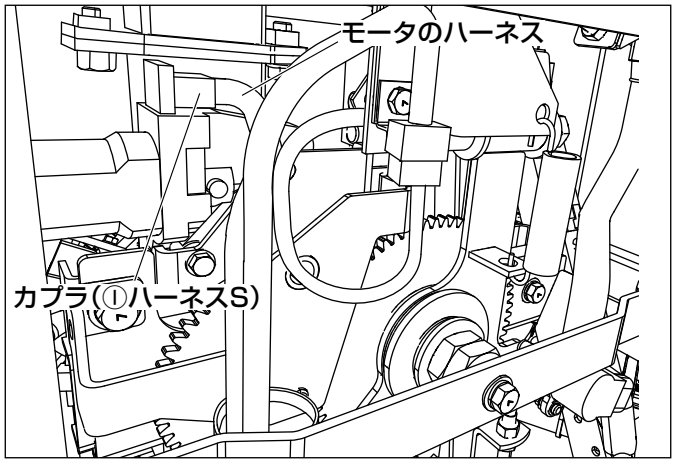


⑺ プレート穴にⓂクランプを差し込み、①ハーネス Sと主変速レバーにつながる配線をⓃワイヤバンドで一緒に固定します。

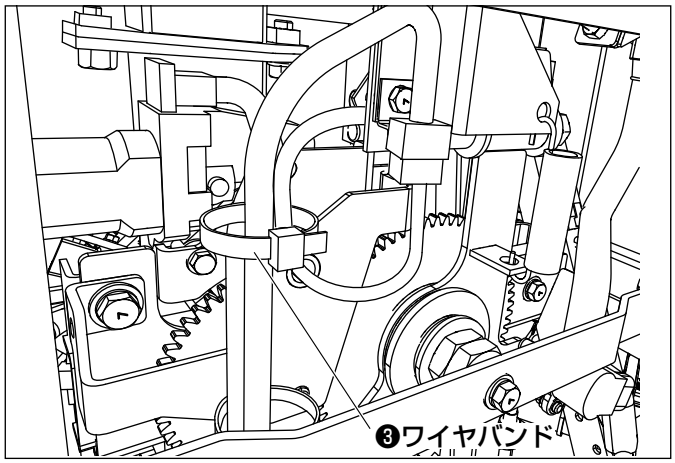
※Ⓜクランプ, Ⓝワイヤバンドはキット部品です。



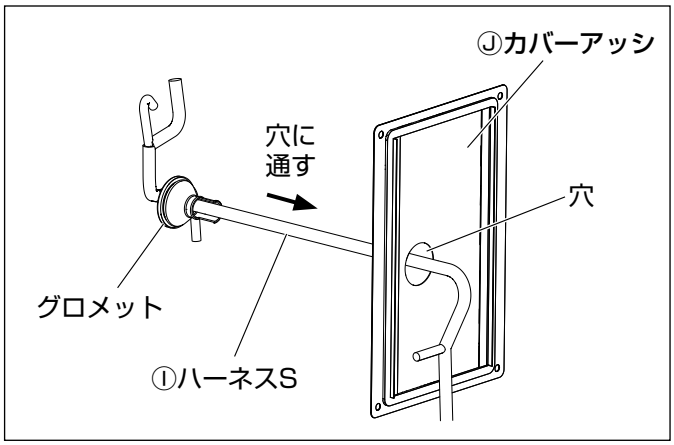
⑻ ①ハーネスS のカプラをモータに接続します。



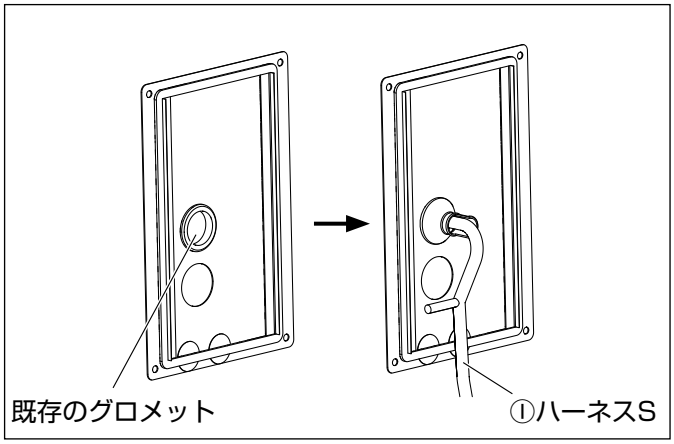
⑼ 既存配線と主変速レバーリード線を❸ワイヤバンドで固定します。



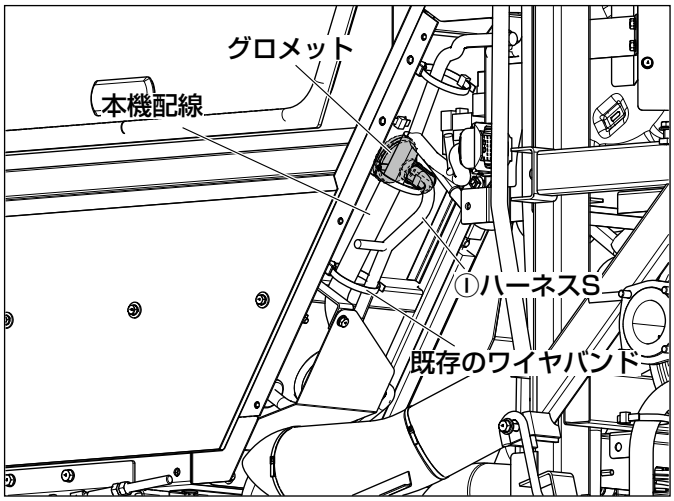
⑽ Ⓙカバーアッシの穴に①ハーネスS のグロメットを通します。



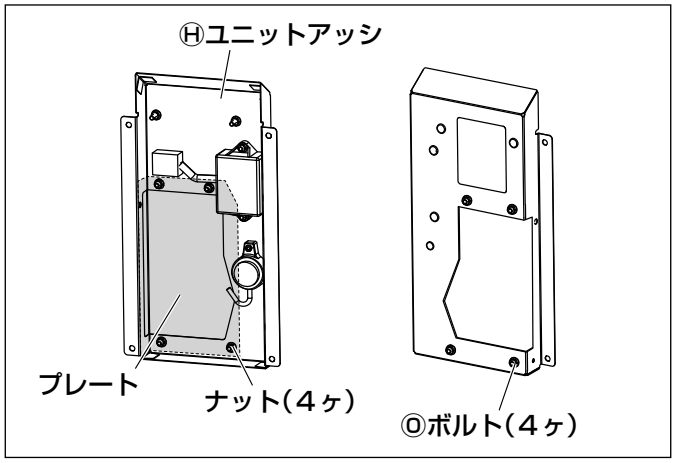
※ ノッタ搭載時はⒿカバーアッシは使用しません。既存のグロメットを外し、①ハーネスSのグロメットを通します。



⑾ 本機配線に固定してある青テープ2ヶとキャップ1ヶを外し、①ハーネスSのカプラと接続します。(4極カプラ、2極カプラ)接続した後、既存のワイヤバンドで①ハーネスSを一緒に固定します。

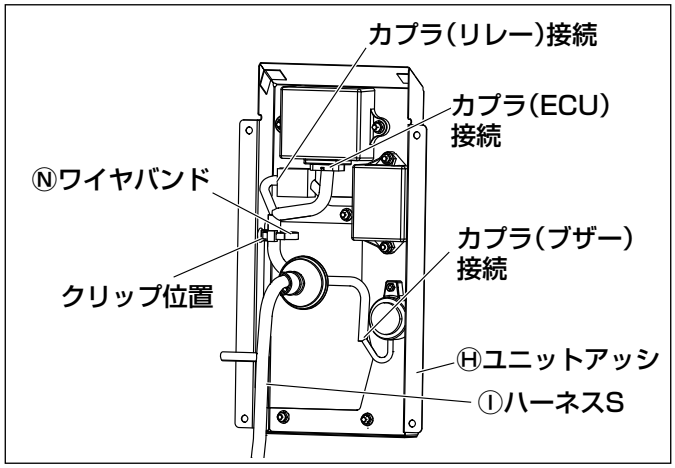


※　ノッタ搭載時は、Ⓗユニットアッシのナット（４ヶ）を外し、プレートアッシに外したナットとⓄボルト（４ヶ）を取り付けます。

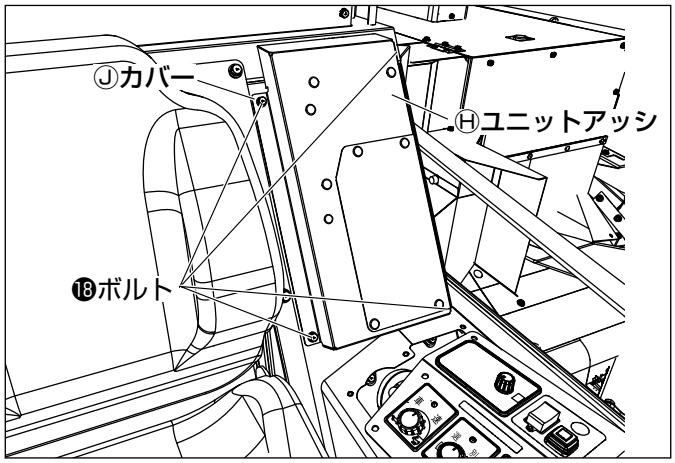


⑿　Ⓗユニットアッシに①ハーネスSのカプラを３箇所接続します。

⒀　クリップにⓃワイヤバンドを通し、黄色テープ位置で固定します。

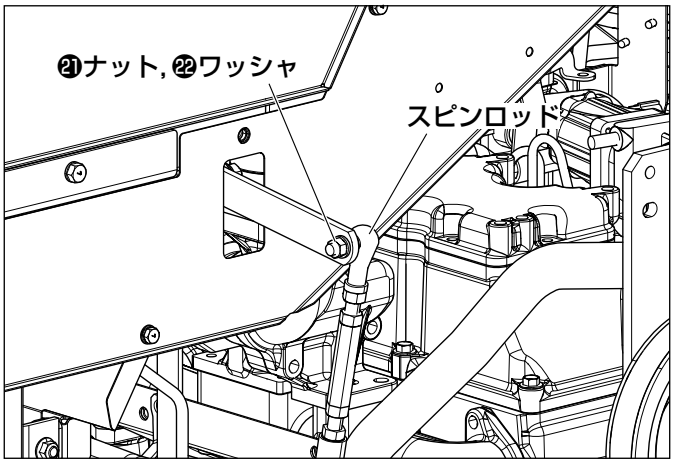


⒁　Ⓗユニットアッシと㋭カバーを⓲ボルト（４ヶ）で取付けます。



⒂　⓴運転席（またはキャビン）外左カバーを取付けます。

⒃　スピンロッドを㉑ナット、㉒ワッシャで取り付けます。このときネジ部にはネジロック（スリーボンド1324N相当品）を塗布します。

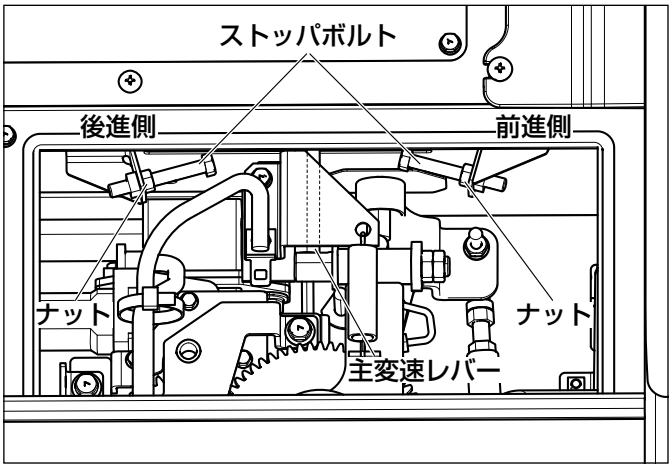


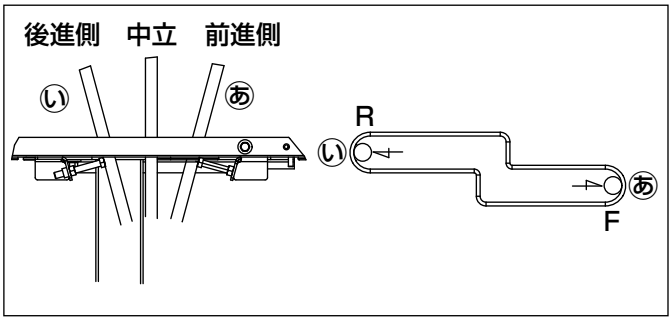
⒄　⓱運転席左カバーを取付けます。

⒅　刈取部を閉じます。（刈取部の閉じ方は取扱説明書を参照してください）

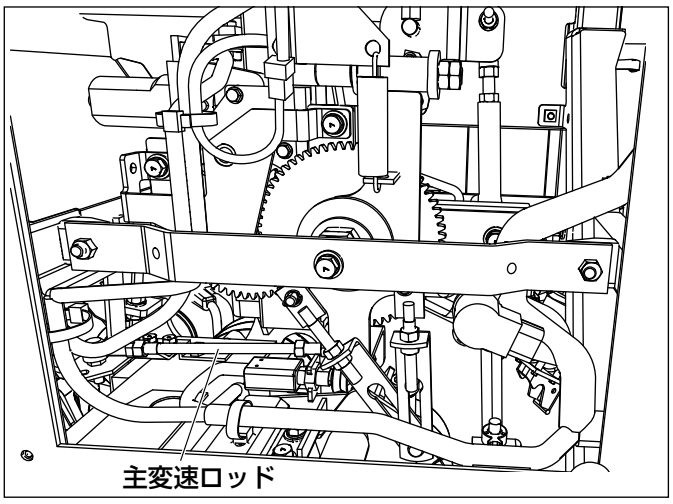
6. メカ部の調整

⑴ 主変速レバーのストッパボルトの調整を行います。主変速レバーが前進フルストローク㋐の位置で前進側のストッパボルトをレバーに接触させます。接触させてから中立側に1.5回転もどしナットで固定します。
後進側も同様にレバーをフルストローク㋑の位置にし,ストッパボルトを接触させてから中立側に1.5回転もどしナットで固定します。



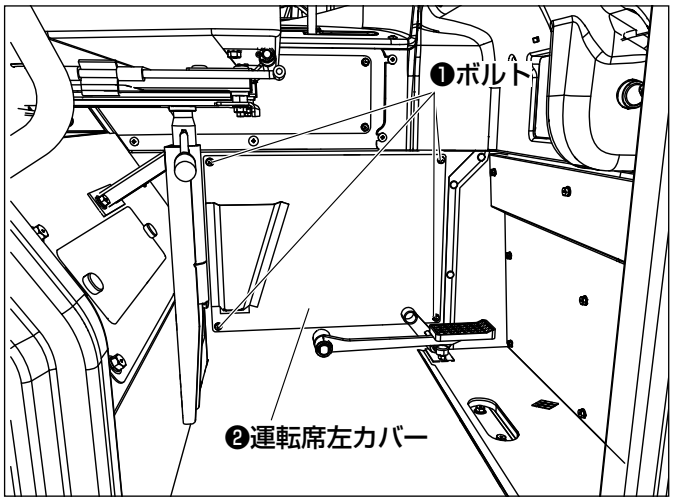


⑵ 主変速レバーのニュートラル確認を行います。
機体を前後進させ, 前進側, 後進側ともレバーがニュートラル位置で停止することを確認します。
ニュートラルがずれている場合は,主変速ロッドで調整します。



⑶ 機体を前後進させ, 前進側, 後進側ともブレーキペダルを踏込むと, 機体が停止することを確認します。
機体が停止しない場合は, 主変速ロッドで調整します。(ロッドの調整手順はサービスマニュアルを参照してください。)

⑷ 取外していた❷運転席左カバーを❶ボルト(4ヶ)で取付けます。



7. 電装部の調整

⑴ メモリバックアップの起動方法

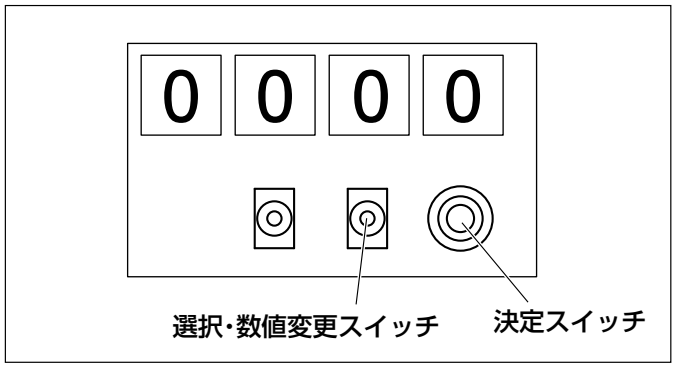
1.スタータスイッチ《切》位置を確認します。

2.決定スイッチを押します。

3.選択スイッチを《下》操作します。

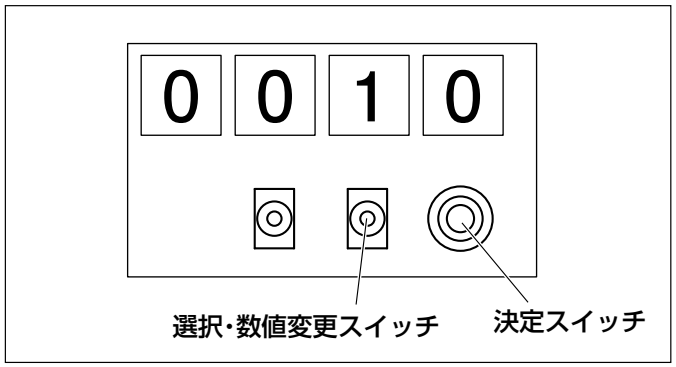
4.上記の操作を行いながらキー《ON》します。

5.ブザーが２回鳴り，メモリバックアップが起動します。

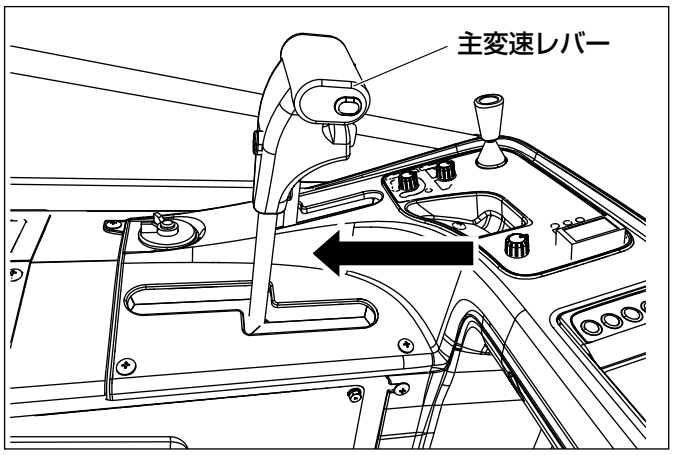


⑵ 主変速レバーポテンショ中立位置のメモリバックアップ

1. メモリバックアップを起動します。
2. バックアップコード『0010』を選択し、決定スイッチを押します。コードの点滅表示が点灯表示に変わります。



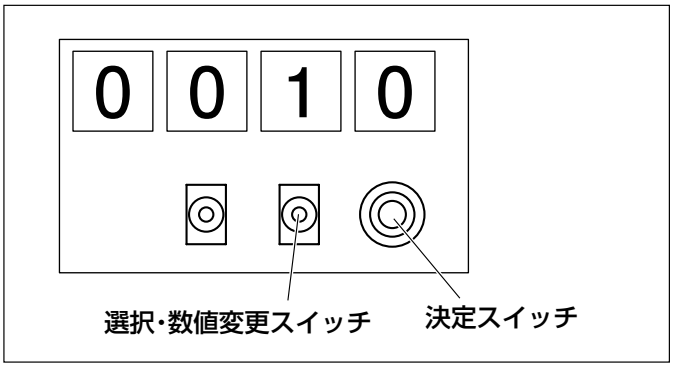
3. 主変速レバーを前進フルストローク㋐の位置から中立位置に動かし，決定スイッチを押します。ブザーが一回鳴り『0010』表示が『0011』表示に変わります。
その後、『0010』点滅表示に戻ります。
（バックアップ終了）



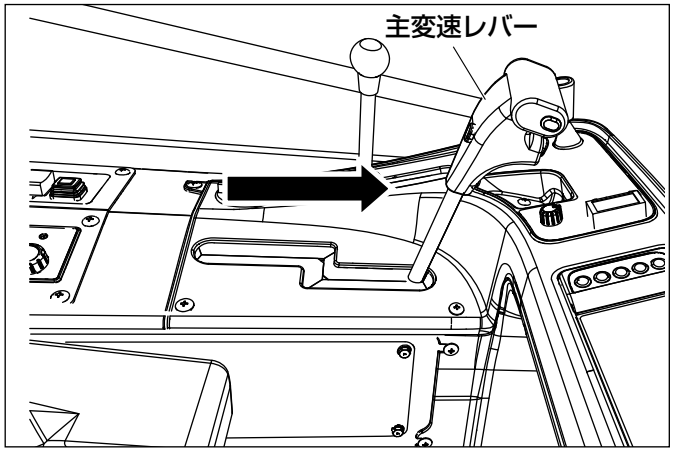
4. スタータスイッチ《切》で終了します。

⑶ 主変速レバーポテンショ前進フルストローク㋐の位置のメモリバックアップ

1. メモリバックアップを起動します。
2. バックアップコード『0010』を選択し、決定スイッチを押します。コードの点滅表示が点灯表示に変わります。



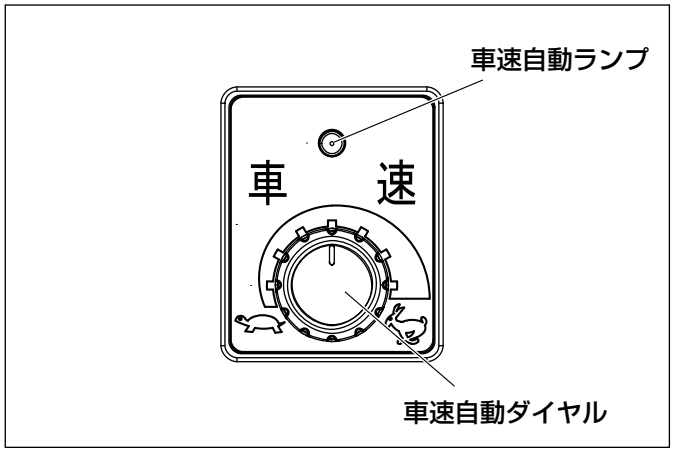
3. 主変速レバーを中立位置から前進フルストローク㋐の位置に動かし，決定スイッチを押します。ブザーが一回鳴り『0010』表示が『0011』表示に変わります。
その後、『0010』点滅表示に戻ります。
（バックアップ終了）



4. スタータスイッチ《切》で終了します。

⑷ スイッチ・ダイヤル・ランプチェック

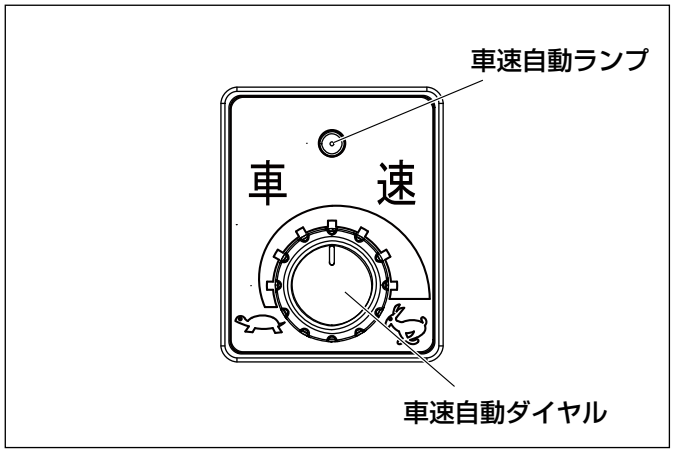
1. キー《ON》します。
2. 車速自動ダイヤルを押し、ランプが点滅することを確認します。(ブザー単音が鳴ります)
3. 車速自動ダイヤルをもう一度押し、ランプが消灯することを確認します。(ブザー単音が鳴ります)
4. 車速自動ランプが点滅している状態でダイヤルを回し、ランプが消灯することを確認します。(ブザー単音が鳴ります)



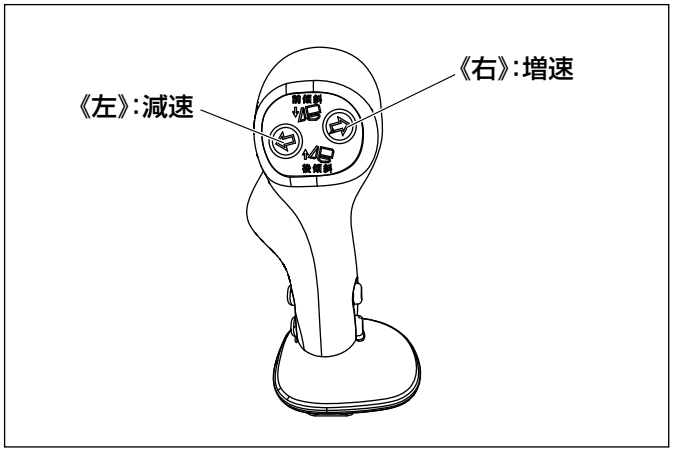
5. キー《OFF》で終了します。

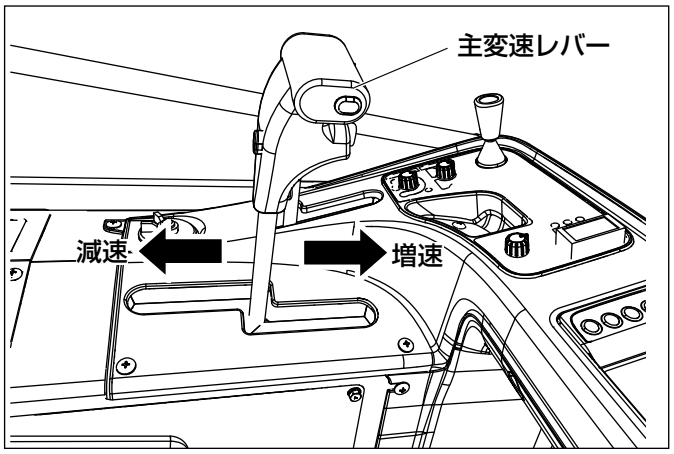
⑷ モータ動作チェック（車速手動調整）

1. 車速自動ダイヤルを押しながら, キー《ON》します。
2. マイコンが立ち上がった後, 車速自動ダイヤルを離し, すぐに車速自動ダイヤルを押すと車速自動ランプが点滅します。



3. ジャストディレクタにて《右》増速側、《左》減速側へモータ駆動することを確認します。





4. キー《OFF》で終了します。